

## 県医師会理事会記事

### 平成26年度第7回常任理事会

(平成26年5月13日)

#### 平松会長 挨拶



皆さんこんばんは、今日は何を話そうかと考えましたが、ある弁護士さんからいただいた本「続琴線響魂」をご紹介します。この本を下さった弁護士さんは某県の公安委員を3期9年にわたって務められた方で、非常に活動的な方です。

その方がなぜこのような本を書いたかと言いますと、この弁護士さんが公安委員をしている時に、政治的中立性が求められている公安委員が代議士に献金していると朝日新聞に記事にされ批判を受けたのです。確かに常識的に公安委員が代議士に献金をするのは問題があるかもしれないと、素人はそう思うかも知れません。

その朝日新聞の記事に対する反論として、いろんな事情をこの本に書いておられます。この指摘された代議士は、実はこの弁護士さんの事務所の正式な雇用弁護士であって正規に給料を払っている人なのです。その代議士は年来の友人である弁護士でありますので、政治献金の一番正しいあり方であるとし、公安委員の献金は合法であると主張したのです。

この方は正義感の強い人ですので、こうやって1冊の本にされて事情を説明されています。時にこの方は、ご自分の公安委員会活動を紹介し、県警察の問題点も指摘するなどをされています。新聞社や有識者とこの問題に関するやりとりも十分になされており、先生の問題解決への意気込みを感じます。公安委員の政治的中立性と公安委員会の政治的中立性とを同一に考えたところに新聞報道の誤りがあるようです。地方の公安委員がある政党を支持することに何ら違法性はないとし、法律上、公安委員は政治活動をしてはいけないという法律もないと主張し、朝日新聞と論争を繰り返されたようで、その論争の顛末を纏めて書いておられます。

この本は正義感に満ちておりまして、泣き寝入りをしてはいけないと勇気が湧いてきます。やはり自分が正しいと思ったら相手が新聞社であろうが、とことん戦っていく姿勢は見習わな

ければいけないと思いました。

#### 協議事項

- ・市郡地区医師会主催学会等の日本医師会生涯教育講座認定申請の件 (平川常任理事) 18件、原案どおりすべて承認
- ・第3回理事会・市郡地区医師会長連絡協議会(次第案)の件 (温泉川常任理事) 原案どおり次第案を承認
- ・第113回定例代議員会への付議事項の件 (温泉川常任理事) 原案どおり付議事項を承認
- ・公益財団法人広島がんセミナー理事・監事就任の件 (温泉川常任理事) 平松会長を継続推薦
- ・平成26年度学校保健及び学校安全表彰に関する被表彰候補者の推薦の件(温泉川常任理事) 会員1名を候補者として推薦
- ・平成27年春の叙勲候補者の推薦の件(学校医) (温泉川常任理事) 地域医師会からの推薦がなかったため今回は推薦を見送る
- ・日本医師会最高優功賞受賞候補者の推薦の件 (温泉川常任理事) 会員1名を候補者として推薦
- ・医師共済会休業見舞金支給の件 (水野常任理事) 規定どおり支給を承認
- ・広島県更生保護協会への寄附金の件 (水野常任理事) 寄付を承認
- ・広島市医師会第175回C. P. C県立広島病院C. P. C補助金の件 (水野常任理事) 講演会ではなく申請を却下
- ・中国診療情報管理研究会平成26年度会費納入の件 (水野常任理事) 会費納入を承認
- ・第7回広島呼吸ケア研究会の後援の件 (平川常任理事) 後援を承認
- ・平成26年度広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の後援の件 (有田常任理事) 薬物乱用防止を推進する運動であり後援を承認
- ・第58回中国四国合同産業衛生学会の後援の件 (岩崎常任理事) 後援を承認
- ・広島医学会規則等の改定の件(平川常任理事)

- 論文奨励賞に関する規約等の改定を承認
- ・定款施行細則改定の件(選挙管理委員会予備選挙管理委員) (豊田副会長)  
改定を承認
- ・広島県医師会委員会規程の件(豊田副会長)  
委員会規定の制定を承認
- ・医療事故委員会の件(牛尾常任理事)  
医療事故委員会細則(案)を承認し、理事会および代議員会にて審議する
- ・障害者自立支援法に基づく医師意見書の作成に関する契約書の変更の件(渡邊常任理事)  
変更に関しては承認。基本契約については契約事態を継続審議
- ・メール・Webサイト閲覧管理サーバーの導入の件(牛尾・水野常任理事)  
導入を承認とし機種選定を継続審議
- ・消費税率引上げに伴う平成25年度契約に基づく特定保健指導の費用の覚書の件(大谷常任理事)  
覚書を承認
- ・役職員出張申請の件(温泉川常任理事)  
原案どおりすべて承認
- ・職員就業規則及び諸規程の改定の件(豊田副会長)  
改定を承認

## 報告事項

- ・5月9日、第787回支払基金幹事会(平松会長)  
平成26事業年度一般会計事業計画および収支予算、並びに事業計画・資金計画などを協議した。
- ・5月10日、平成26年度「看護の日」広島県大会(平松会長)  
出席し挨拶を述べた。
- ・5月10日、平成26年度加藤友三郎顕彰会定時総会(平松会長)  
平成25年度事業実施報告、平成25年度収支報告、平成26年度事業予定などを協議した。
- ・5月8日、第22回高精度放射線治療センター(仮称)医療ワーキング会議(檜谷副会長)  
階段レイアウトの変更、委員会および医療ワーキング会議の開催予定などを協議した。
- ・5月9日、病院部会意見交換会(檜谷副会長・中西常任理事)

今後医療サービスをより効果的・効率的に提供していくため、国は次期医療法等改正案の中に病床機能報告制度や地域ビジョンの策定などを盛り込んだ。今後の広島県での対応を模索するため、4/23(水)に続き、外部から講師を招き意見交換を行った。

- ・5月9日、第8回高精度放射線治療センター(仮称)整備推進委員会(檜谷副会長)  
医療機械の発注・職員の公募状況報告および臓器別検討会議の開催、情報システムの構築、スケジュールなどについて協議した。
- ・5月10日、日本医師会第14回財務委員会(檜谷副会長)  
平成25年度決算報告および平成27年度日本医師会会費賦課徴収などを協議した。
- ・5月12日、市郡地区医師会財政支援制度担当理事連絡協議会(檜谷副会長・中西常任理事)  
広島県医療政策課から、財政支援制度(新基金)について説明後、市郡地区医師会から申請のあった提案事業などについて協議した。看護師の確保対策、HMネットの継続的な運営、在宅連携拠点事業の継続を中心に対応することとした。
- ・決裁文書における公印(実印・認印)の取扱いについて(豊田副会長)  
決裁文書における公印(実印・認印)の取扱い案について取り纏めた。
- ・5月8日、第1回労災医療関係団体連絡会議(小笠原常任理事)  
平成26年度第1回労災医療関係団体連絡会議に出席し、平成26年度労災保険研修会について検討・協議を行った。今年度は平成26年度労災診療費の改定点を中心に、6/26 尾道、7/17 広島、7/24 三次、7/31 福山の各会場において15時から開始するが、広島会場のみ19時から開催し4会場・計5回研修会を開催する。
- ・5月9日、ひろしま医療関連産業クラスター推進会議第1回専門委員会(平川常任理事)  
実証フィールドの概要、進め方および先行事例、これまでの取組報告などが行われた。

- ・5月12日、広島県がん登録実務連絡会議  
(有田常任理事)  
腫瘍登録・地域がん登録事業の円滑な運用を図るため、月に一度程度 事業の実務者(放影研、県行政、本会)で、標記会議を開催している。今回は、地域がん登録の集計結果、廻り調査の対象などについて協議した。
- ・5月12日、地対協 終末期医療のあり方検討特別委員会  
(有田常任理事)  
今年度第1回目の会議を開催し、昨年度の委員会の成果を報告し、今年度の事業計画について検討した。今後は成果物を検証・評価するため、安芸地区と東広島地区にてモデル的に使用し、普及啓発を行うこととなった。
- ・5月12日、広島県救急医療情報ネットワークシステム更新検討WG会議  
(山田・野間常任理事)  
広島県救急医療情報ネットワークシステムは現行システム移行後8年目を迎え、機器の耐用年数を超過していることから、機器を更新し、より使いやすいシステムに再構築することとしている。更新作業の現状と新システム仕様案を報告し、意見交換を行った。
- ・5月10日、選挙管理委員会 (事務局荒木)  
来る6月8日(日)の「第113回定例代議員会」開催に向けて、第1回目の選挙管理委員会を開催した。説明は選挙管理委員会事務局から行った。
- ・事務局パソコン状況報告 (牛尾常任理事)  
事務局が利用しているパソコンの台数、買取・リース区分、導入時期などを一覧にまとめた。
- ・暴力追放広島県民会議評議員就任書類提出  
(温泉川常任理事)  
前事務局長の後任として、荒木敏明事務局長が就任予定。

## 平成26年度第8回常任理事会

(平成26年5月20日)

### 平松会長 挨拶

皆さまこんばんは、今日はあいにくの雨です。これが梅雨入りかどうかを私は確認しておりませんが、梅雨になれば雨を楽しまなければしかなかったありません。

先日、朝のテレビニュースで見たのですが、アメリカのカリフォルニア州で起きた事件で、男の子が駐車場で自転車に乗って遊んでいると、背後から犬が近づいて足に噛みつき、男の子を引きずっている映像を防犯カメラが捕らえているのです。そこへ猫が走って来て噛みついている犬に体当たりをして男の子を救出するのです。さらにその猫は犬を威嚇して追い払って男の子に駆け寄るのです。その勇敢な猫は男の子が飼っている雌猫だそうです、その姿を見て感動しました。

ニュースの最後は、犬に噛まれた男の子が足に包帯をしてソファで猫をなでている映像でしたが、飼っている猫とはいえ、一見は自由で気ままそうな猫が、人間の子どもに対して母性本能が働いたのでしょうか。不思議ですが素晴らしい映像で、朝、病院に行く前に良いニュースを見て爽やかな気分になりました。

それと比較しては悪いのですが韓国のセウォル号沈没事故です。船長が乗客に化けるために制服を脱いで、半ズボンで乗客より先に逃げている姿は、何とも情けない姿であります。

それと韓国の朴槿恵大統領が、セウォル号沈没事故に対して謝罪をされています。大きな事故で死者も多く出したとはいえ、一国の大統領が事故の対処の悪さを国民に謝罪という姿は、日本ではありえるのでしょうか。安倍首相は謝罪するのでしょうか。朴槿恵大統領の謝罪を褒めているわけではありませんが、日本の文化からしてどうするか、気になる所です。

それにしてもセウォル号沈没事故は、過積載をするために船底のバラスト水を抜くとか、積み荷を固定しないと、いろいろな問題が報道されています。ソウル地下鉄事故の報道なども鑑みると、これは韓国社会の問題点が露わにされたように感じます。

そんな隣国の惨事・不祥事を見て、わが国を見直し、そして私達の組織も見直してみたいと思います。



広島県医師会では「あり方検討委員会」を設置するよう準備委員会を既に3回開催しています。後に報告もごさいますが、広島県医師会のキャッチフレーズ的なものをどうするかも考えています。いずれにしても長年、顧みられなかった医療倫理をもう一度われわれで考えていきたいと思っております。

組織改革が求められる韓国ではありませんが、広島県医師会としては不祥事が起こる前に、そういう倫理観を培っていこうと思います。

今日は正義感・勇気・人(猫)情豊かな猫に感動したお話でした。

## 協議事項

- ・市郡地区医師会主催学会等の日本医師会生涯教育講座認定申請の件 (平川常任理事)  
51件、原案どおりすべて承認
- ・青少年育成広島県民会議平成26年度分会費納入の件 (水野常任理事)  
会費納入を承認
- ・広島県禁煙支援ネットワーク平成26年度分会費納入の件 (水野常任理事)  
会費納入を承認
- ・平成26年度「小さな親切」運動広島県本部賛助会員年会費の件 (水野常任理事)  
年会費納入を承認
- ・ひろしま国際センター平成26年度会員継続の件 (水野常任理事)  
会員継続を承認
- ・ひろしま国際センター平成26年度企業等協力留学生奨学金の件 (水野常任理事)  
奨学金を承認
- ・第62回広島市身体障害者福祉大会の助成金の件 (水野常任理事)  
助成金を承認
- ・平成26年度日本臨床細胞学会広島県支部の補助金の件 (水野常任理事)  
補助金を承認
- ・日本肝臓学会「The 11<sup>th</sup> Single Topic Conference」補助金の件 (水野常任理事)  
補助金を承認
- ・第2回新県美展目録への広告募集の件 (水野常任理事)  
広告掲載を承認
- ・平成26年度「ロービジョンの集い・目の健康講座」後援の件 (温泉川常任理事)  
後援を承認

- ・「第6回ヘア&ふれあいファッションショー」後援の件 (温泉川常任理事)  
高齢者や障がい者がファッションショーのモデルとなり、自信と勇気を取り戻して、前向きになってもらうための企画で、後援を承認
- ・平成26年度「愛の血液助け合い運動」後援の件 (温泉川常任理事)  
後援を承認
- ・第11回日本うつ病学会市民公開講座後援の件 (小笠原常任理事)  
後援を承認
- ・広島県医師会公印規定施行細則設定(案)の件 (豊田常任理事)  
施行細則を承認
- ・役員出張申請の件 (温泉川常任理事)  
原案どおりすべて承認

## 報告事項

- ・5月15日、平成26年全国赤十字大会 (平松会長)  
名誉総裁皇后陛下のご出席の中、有功章の授与、社長表彰などが執り行われた。
- ・5月17日、第1回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会中国・四国支部会学術集会 (平松会長)  
テーマに「さあ、スクラムを組んで立ち上がろう」としてシンポジウムと教育講演などを行った。
- ・5月17日、第3回理事会 (平松会長)  
第113回定例代議員会への付議事項などについて報告・協議した。
- ・5月17日、市郡地区医師会長連絡協議会 (平松会長)  
第113回定例代議員会への付議事項などについて報告・協議した。
- ・5月19日、第64回「社会を明るくする運動」広島県推進委員会 (平松会長)  
保護士団体の会で、実施結果報告および県内の少年非行の概況・学校の状況などについて協議した。
- ・5月14日、平成26年度広島県医師会勤務医部会医療クラーク(医師事務作業補助者)に関する

- る講習会 (山田常任理事)  
勤務医師の負担軽減を図るため、その手段の一つである医療クランクに関し仕組みと業務について、正しい理解と取組の推進を目的に標記講習会を開催した。参加者数は75名であった。
- ・5月15日、平成26年度第1回産業医部会 (岩崎常任理事)  
豊田秀三副会長、鎗田圭一郎部会長による挨拶の後、平成25年度に県医師会が主催し開催した研修会の実施状況を報告した。平成26年度の開催日程および演題案が提示された。平成25年度に各地区医師会にて開催された産業医研修会について報告し質疑応答を行った。
  - ・5月16日、特定非営利活動法人地域がん登録全国協議会平成26年度第1回理事会 (有田常任理事)  
電話会議にて出席し、全国がん登録に関する12府県からの要望や、平成25年度報告と平成26年度事業計画などを協議した。
  - ・5月16日、平成26年度都道府県医師会税制担当理事連絡協議会 (水野常任理事)  
控除対象外消費税問題に関する検討の経緯と、消費税10%時へ向けての対応策について各都道府県医師会に対し説明があり、その後協議を行った。
  - ・5月16日、行政機関と医療機関の虐待問題に関する協力体制検討会議WG平成26年度事業打合せ (渡邊常任理事)  
児童虐待防止に向けた児童相談所等行政機関と医療機関の情報共有について、医療機関・行政機関・警察・弁護士を含む専門家による協議を行うため、標記WGを設置している。平成26年度の事業計画などについてWG長・担当理事・事務局による打合せを実施した。
  - ・5月16日、広報委員会 (小笠原常任理事)  
5月25日号～6月15日号トップ記事の企画・編集、ビデオスケジュール、広島県医師会ホームページの選挙管理委員会の特設ページの設置、速報発送用封筒文言、購読料・年間購読料・掲載料の消費税について、広告掲載について報告・協議した。
  - ・5月19日、平成26年度第25回ジュノー記念祭第2回準備会 (有田常任理事)  
被爆直後の広島に15トンの医療物資を届けたマルセル・ジュノー博士を顕彰する「第25回ジュノー記念祭」が6月15日(日)に平和記念資料館東館向かいのジュノー顕彰碑前にて開催される。開催に向けて第2回目となる準備会を広島少年合唱隊、ガールスカウト広島県連盟、ボーイスカウト広島県連盟などの協力団体とともに行い、記念祭概要および細部について協議・打合せを行った。
  - ・5月19日、広島県医師会あり方検討委員会第3回準備連絡会 (温泉川常任理事)  
「広島県医師会あり方検討委員会」の設置に向け、この度第3回となる準備連絡会を開催した。委員会委員の選任、キャッチフレーズ、県民に対する広報活動について意見交換を行った。
  - ・救急医療功労者の厚生労働大臣表彰候補者の推薦 (温泉川常任理事)  
平成20年に救急医療を行っているすべての市郡地区医師会が厚生労働大臣表彰を受賞したことから、平成21年に推薦方法を連絡会議で協議した結果、広島市医師会から名簿順に推薦依頼することが決定した。今年度は因島医師会に当たるが該当者がいないことから、大竹市医師会へ依頼した。大竹市医師会から松浦義和先生を推薦予定との連絡があった。
  - ・5月19日、平成25年度広島県地域保健対策協議会・監事会 (中西常任理事)  
平成25年度の広島県地域保健対策協議会活動について報告後、一般会計及び特別会計の収支決算状況など、証憑書類・決算書・総勘定元帳・預金通帳に基づき監査を行った。
  - ・5月19日、第202回損害保険医療審議会・第184回労災自賠責委員会 (小笠原常任理事)  
第202回損害保険医療協議会を開催し、1月に開催された金融庁：自動車損害賠償責任保険審議会資料(自賠責保険における医療費請求の現況について)を確認し、損害保険料率算出機構による医療機関への情報提供について説明を受けた。続いて、第184回労災自賠責委員会を開催し、今年度の労災保険研修会について準備状況を報告した。